

令和 7 年度地球温暖化対策計画事業者説明会

令和 7 年度 県の支援制度等の紹介

環境部 温暖化対策課



彩の国
埼玉県

県の削減対策支援メニュー

事業名	内容
埼玉県省エネ診断事業 ナビ診断：6月頃募集開始予定 専門診断：6月頃募集開始予定	専門業者や省エネナビゲーターによる省エネ診断により、 中小企業等の脱炭素経営を支援
スマート設備導入補助金 ① 受付準備中 ② 募集中 (令和7年5月22日～令和7年6月27日)	① 高効率設備への更新（補助率1/3、上限 300万円） 再エネ+蓄電池の導入に対する補助（補助率1/3、上限 500万円） ----- ② 高効率設備更新又は再エネ+蓄電池とEMSの同時導入に対する補助 （補助率 1/2、上限 1,000万円）
令和6年度CO ₂ 排出削減設備導入補助金【緊急 対策枠】（令和7年4月募集開始分） 募集中	省エネ・再エネ活用設備の導入に対する補助 （補助率 1/2、上限 500万円）
省エネ・再エネ活用設備導入促進事業補助金 【6月頃募集開始予定】	再エネ活用設備等を導入し、災害時等に地域への電力供給を行う企業等への補助 補助対象設備 太陽光パネル+蓄電池、その他再エネ設備、コジェネ等 補助率 太陽光パネル：5万円/kW + 蓄電池：補助率1/3（上限1,500万円）等 （詳細については、県環境部エネルギー環境課（048-830-3024）へお問い合わせください。）

※募集開始前の事業の詳細については、今後公表を行うR7年度の要綱、募集要領等を御確認ください。

埼玉県省エネ診断事業について

埼玉県省エネ診断事業（概要）

事業内容

県が委託する省エネ診断の**専門家が事業所を訪問**、省エネ余地を診断。
費用を掛けずに実施できる**運用改善**や大きな改善が見込める**設備更新**などについて、
コストやCO₂削減効果等を試算して**省エネ対策を提案**する。

対象事業者

民間事業者（埼玉県内で事業活動をする法人・個人事業主）
会社にあっては**中小企業者に限る**。

診断費用

今年度から**有料**になります。

省エネナビ診断 5,500円（税込）、専門診断 11,000円（税込）を予定しています。

※フォローアップ及び相談窓口は無料です。

埼玉県省エネ診断事業（診断メニュー）

メニュー	専門診断	ナビ診断
対象事業所	大規模事業所・中小規模事業所	中小規模事業所
《目安》 受診希望事業所の 年間エネルギー使用量	原油換算値で300kL以上	原油換算値で300kL未満
診断員	専門業者	省エネナビゲーター (エネルギー管理士 等)
診断日数	1 日	
エネルギー計測	なし	
診断方法	・ 担当者へのヒアリング ・ 事業所内の目視調査、資料の確認	

埼玉県省エネ診断（主な提案例）

運用改善

- ・ 照明：間引き点灯
- ・ 空調：エアコンの清掃・メンテナンス、設定温度見直し、使用時間の短縮
- ・ ボイラー：空気比改善、蒸気配管保温
- ・ 空気圧縮機：設定圧力低減、台数制御、エア漏れ改善

設備投資

- ・ 空調、空気圧縮機、ボイラー等の高効率機器への更新
- ・ ファン・ポンプのインバーター制御
- ・ 変圧器の統廃合、高効率タイプへの更新

その他

- ・ 太陽光発電の導入
- ・ ボイラーなどの燃料転換
- ・ 産業用ヒートポンプなどへの熱源機器転換

埼玉県省エネ診断事業（スケジュール）

メニュー	専門診断（受付開始前）	ナビ診断（受付開始前）
受診申込期限	令和7年6月～令和7年12月（予定）	令和7年6月～令和8年2月（予定）
実施時期	申込書の提出から 1か月～2か月を目途に診断を開始 （事業所の都合に合わせ調整可能）	
診断結果の報告	申込から概ね3～6か月程度	申込から概ね2か月程度

※申込方法については、埼玉県のHPを御確認ください。

スマート設備導入補助金

スマート設備導入補助金①

事業内容

省エネ法トップランナー基準等に適合する**高効率設備への更新**又は**再エネ+蓄電池の導入**に対する補助

補助対象

例) 空調、ボイラー等の高効率化、蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備の導入

補助率

高効率設備への更新 (補助対象経費の**1/3**、補助上限額**300**万円)
再エネ+蓄電池の導入 (補助対象経費の**1/3**、補助上限額**500**万円)
※国庫補助併用不可

対象事業所

民間事業者 (埼玉県内で事業活動をする法人・個人事業主)
会社にあっては**中小企業者に限る**。

申請受付期間

令和6年度 CO₂排出削減設備導入補助金【緊急対策枠】
(令和7年4月募集開始分) の申請状況に応じて準備中

スマート設備導入補助金②

事業内容

高効率設備への更新又は再エネ+蓄電池の導入と
EMS※の同時導入に対する補助

※ エネルギーマネジメントシステム：

エネルギーの計測、見える化、データ保存により、CO₂排出量の削減に資するもの

補助対象

例) 空調、ボイラー等の高効率化、蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備の導入と
EMSを同時に導入

補助率

補助対象経費の**1/2**（補助上限額**1,000**万円）

※国庫補助併用不可

対象事業所

民間事業者（埼玉県内で事業活動をする法人・個人事業主）
会社にあつては**中小企業者に限る**。

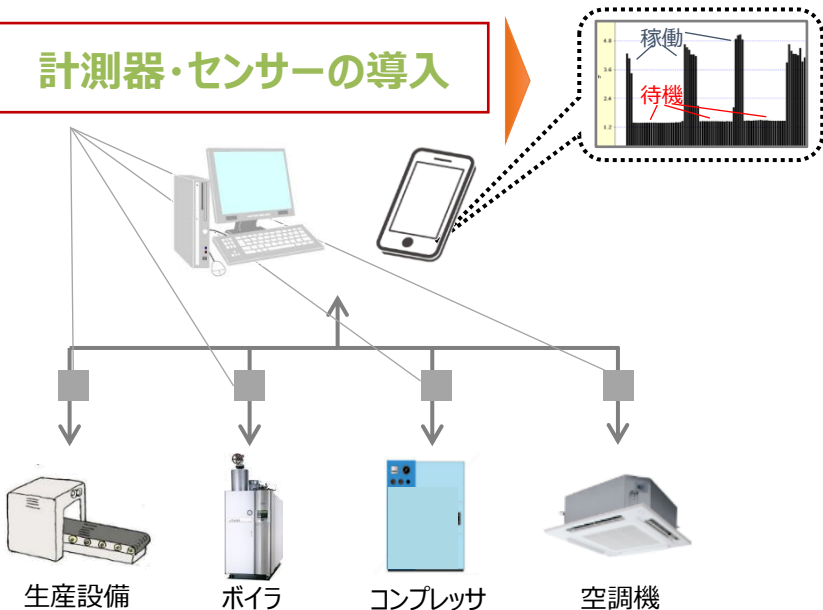
申請受付期間

募集中（受付期間 令和7年5月22日～令和7年6月27日）

スマート設備導入補助金②（EMSについて）

～ 省エネ対策でのEMS等の活用イメージ ～

計測器・センサーの導入



設備の稼働状況（エネルギー使用量）の見える化

自動制御で設備稼働の最適化による無駄の改善

CO₂排出量の削減！（エネルギーコストも削減）

EMS導入事業者の声

- ・ 自動制御により、人的な対策が減り、これまでの手動での対応漏れもなくなった。
- ・ 省エネの取組みの効果がリアルタイムで数値でわかるため、効果のあった取組みは進める、なかったものは止めるというように運用改善が進んだ。

令和6年度CO₂排出削減設備導入補助金 【緊急対策枠】（令和7年4月募集開始分）

令和6年度 CO₂排出削減設備導入補助金【緊急対策枠】 (令和7年4月募集開始分)

事業内容

エネルギー使用量やCO₂排出量削減を進める中小企業等の
省エネ・再エネ活用設備の導入に対する補助

補助対象

例) 空調・ボイラー等の高効率化設備への更新、蓄電池と組み合わせた太陽光発電設備の導入

補助率

補助対象経費の**1/2**（補助上限額**500**万円）、国庫補助併用不可

対象事業所

民間事業者（埼玉県内で事業活動をする法人・個人事業主）
会社にあっては中小企業者に限る。

・ **次の補助金の受給者は対象外です。**

- | | |
|--|--|
| ① 令和4年度（4年8月募集開始分及び5年1月募集開始分） | } CO ₂ 排出削減設備導入補助金
【緊急対策枠】 |
| ② 令和5年度（5年7月募集開始分及び6年1月募集開始分） | |
| ③ 令和7年度予算によるスマートCO ₂ 排出削減設備導入補助金（受給予定者含む） | |

申請受付期間

募集中（受付期間 令和7年4月25日～予算額に達する日まで）

※参考：本補助金案内ページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/hojokin/r6co2hojo-kinkyutaisaku.html>

お問合せ先

埼玉県 環境部 温暖化対策課 計画制度・排出量取引担当

TEL 048-830-3021

- ・省エネ診断のうちナビ診断
- ・スマート設備導入補助
- ・令和6年度 CO2排出削減設備導入補助金
【緊急対策枠】

TEL 048-830-3049

- ・省エネ診断のうち専門診断

中小企業者向けカーボンニュートラル・省エネ支援制度のWebページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/tyusho-shien.html>

埼玉県 省エネ支援

検索

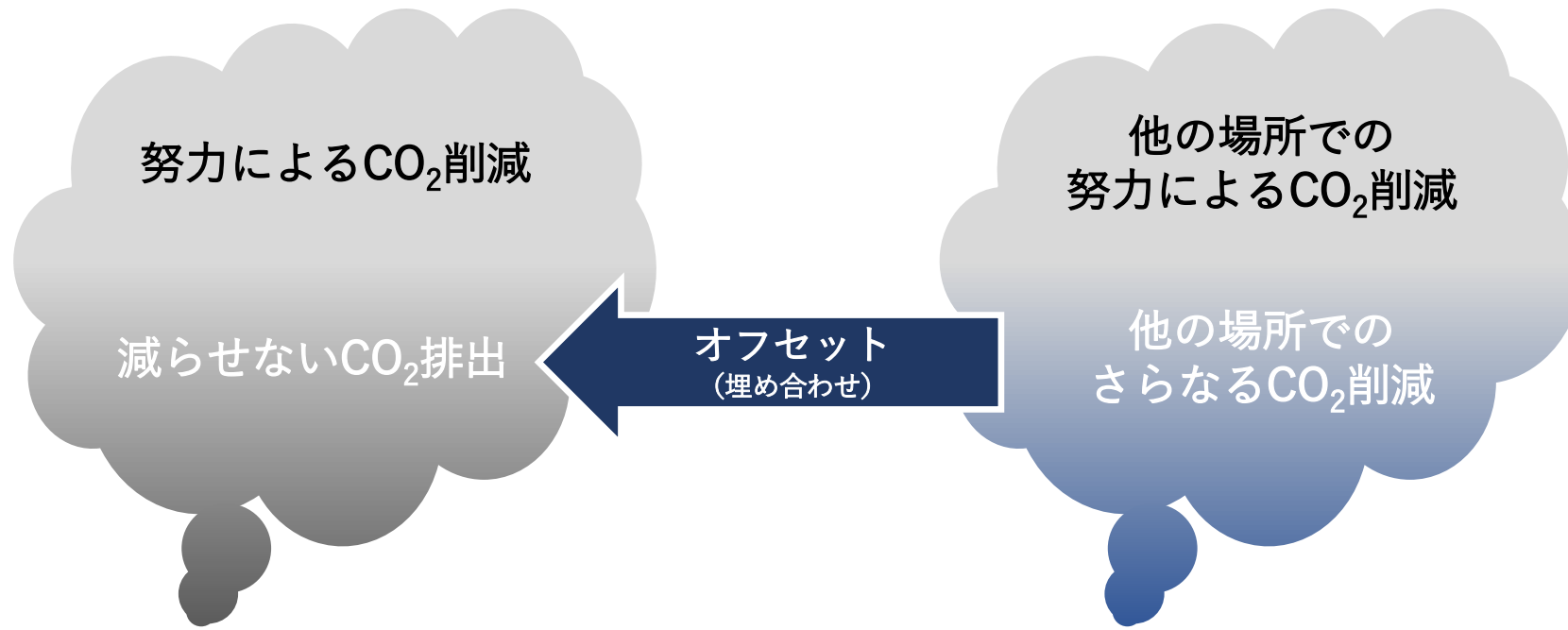
支援制度の詳細・申請様式については、Webページを御覧ください。
申請に当たっては、Webページに掲載されているリーフレットや要領を必ず確認してください。

埼玉カーボンニュートラルポータルサイトのWebページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/saicn.html>

カーボンオフセット・マッチング事業について

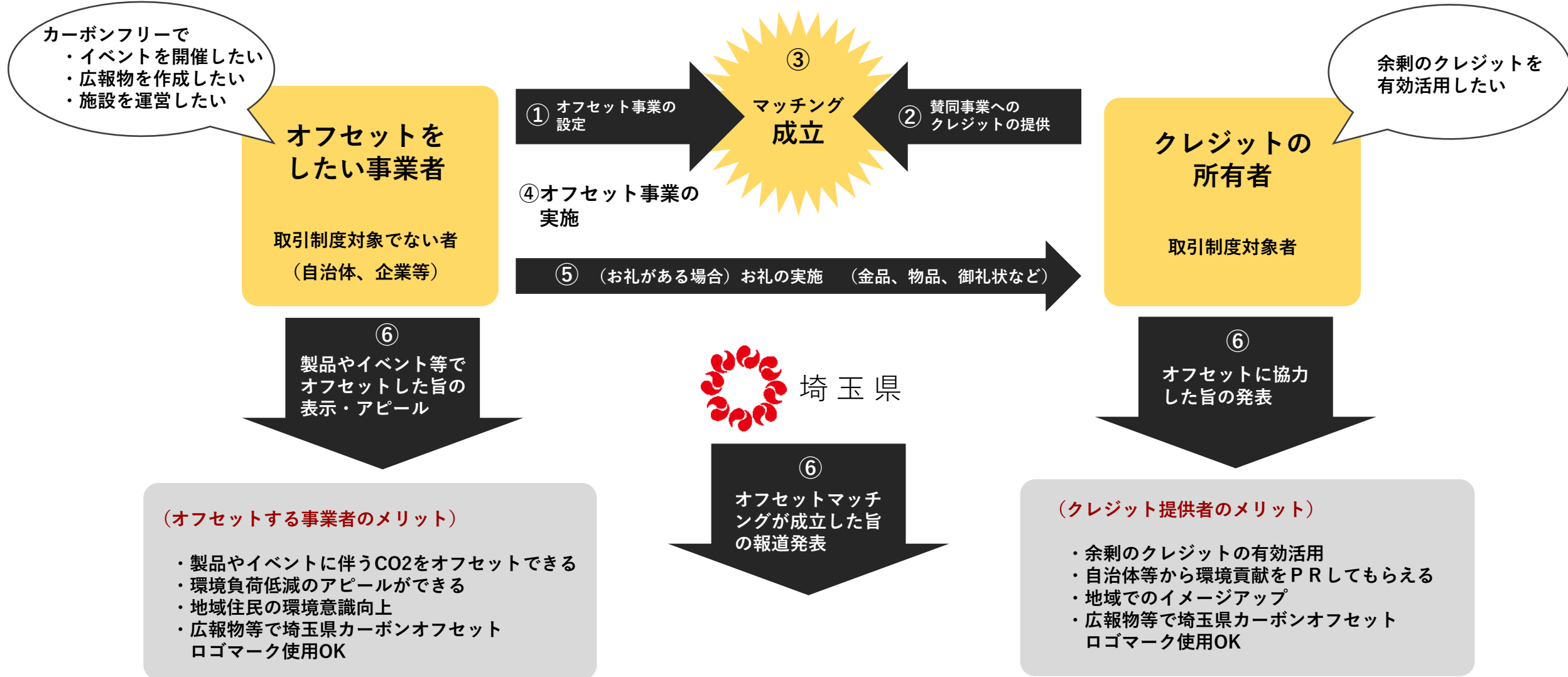
カーボンオフセットとは



カーボンオフセットとは

私たちの活動により排出される二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を
まずできるだけ減らすように努力をした上で、それでも排出してしまう温室効果ガスの排出量を、
他の場所での削減・吸収活動（削減・吸収量）により埋め合わせようという考え方。

カーボンオフセット・マッチング事業（概要）



オフセットマッチング事例

カーボンオフセット・マッチングが成立しました ～テイ・エス テック株式会社と行田市～

このたび、テイ・エス テック株式会社が行田市へクレジットを提供し、行田市の事業活動において排出される温室効果ガスのオフセット（埋め合わせ）を行うマッチングが成立しました。



テイ・エス テック株式会社から行田市へのクレジット贈呈式

- テイ・エス テック（株）行田市へ100トン-CO₂のクレジットを提供。
- 行田市の公用車から排出されるCO₂をオフセット。
- 行田市役所でクレジット贈呈式実施。市長から感謝状授与。
- 行田市の公用車に、クレジット提供を受けた旨のマグネットを掲載。

埼玉県カーボンオフセットロゴマークについて



- 埼玉県章である「幸魂」、地球、ハートを組み合わせ、埼玉県で CO₂ を減らし、地球・幸せを守るイメージを込めました。
- 目標設定型排出量取引制度で利用できるオフセットクレジット等を利用して、**カーボンオフセット事業を実施する事業者と、その事業へのクレジット提供者等が使用することができます。**
- 使用に際しては、埼玉県に申請が必要です。



埼玉県のマスコット「コバトン」

お問合せ先

第2削減計画期間（平成27～令和1年度）で生じた超過削減量クレジットは
第4削減計画期間（令和7～令和11年度）に持ち越せません。
カーボンオフセット・マッチングの有効な活用を御検討ください。

埼玉県 環境部 温暖化対策課 計画制度・排出量取引担当

TEL 048-830-3044, 3043, 3049

Mail a3030-03@pref.saitama.lg.jp

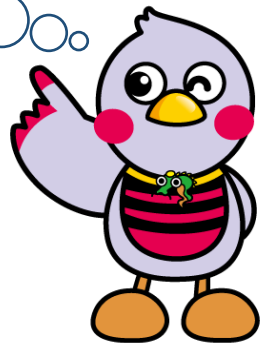
クレジットを活用したい
事業のオフセットをしたい
ロゴマークを使用したい

埼玉県カーボンオフセット・マッチング事業のWebページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0502/offset-matching.html>

埼玉県 カーボンオフセットマッチング

検索



埼玉県マスコット
「さいたまっち」

埼玉カーボンニュートラルポータルサイトのWebページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/saicn.html>